

令和5年8月

会員各位

錦町自治会長 加 納

錦山天満宮 秋まつりのご案内等

立秋、お盆も過ぎ実りの秋が近づいて来ました。

新型コロナ感染症の分類が第5類に引き下げられ初めての夏休み、お盆の時期を過ぎましたが、感染状況は未だ終息するまでには至っていませんが、感染に注意をしながらも日常の暮らしぶりを少しずつ取り戻そうとしています。

そんな中、子供たちの夏休みに合わせてラジオ体操、そして4年振り開催の親子盆踊りを実施し、沢山の方々に楽しんで頂きました。お手伝いいただきました役員、会員の皆様に感謝申し上げます。

さて、恒例の錦山天満宮の秋季例大祭が今年は感染対策を施しながらも別添のように通常どおり開催予定の案内がございました。



例年、地域の秋祭りでもあり、各会員宅に寄進帳を回覧し、趣旨ご賛同の方の寄付を各班長さん、区長さんに集めて頂いておりましたが、昨年から各役員の方々の業務負担の軽減を図る観点とコロナ禍という状況のなかで、個別の訪問は行わず、祭典の趣旨にご賛同される会員の方が各自で錦山天満宮社務所にお持ちいただくこととしておりますのでご理解をお願い申し上げます。

今年も、総会は出来ませんでした。街路樹花壇の花植え、福祉ふれあい交流会等の町内会行事も工夫しながら開催することができました。役員の皆様お疲れ様でした。

街路樹のマリーゴールドも会員の皆様の植栽・草取り等の手入れの甲斐あって、橙色等の花が道行く人々に元気を届けているものと思っています。

一日でも早く感染状況が収まり普段通りの活動が出来る事を願っております。

謹啓 盛夏の候 暑さの厳しい折り皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
当錦山天満宮では、平素より皆様方の家内安全・家業繁栄・学業成就・交通安全を祈願致しております。

扱、昨年来新型コロナウイルス感染症予防の観点から、規模縮小としておりました錦山天満宮秋季例大祭ですが、本年は感染症五類への変更を受け、可能な範囲で従来の形にて祭典行事を執り行い、「おみこし」の渡御巡幸も開催させて頂く予定であります。みなさまに親しまれる祭典といたしたく委員一同誠心誠意をもって準備を進めております。

例年皆様にはご寄付のお願いを致しておりますが、昨年同様、可能な範囲での寄附集めをお願い致したくご案内申し上げます。ご無理にならない範囲で結構でございますので、出費ご多端の折柄誠に恐縮ではございますが、ご寄進頂ければ幸いと存じます。皆様の特段のご高配、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

尚、行事及予算につきましては別紙の通りでございます。又、ご寄進頂きました方のご芳名を掲示板に掲載させて頂きます（ご希望の方）。誠に勝手ではございますが準備の都合もありますので、寄進金につきましては、九月十日までに、錦山天満宮社務所にご持参頂ければ幸いと存じます。よろしくお願い申し上げます。

謹白

令和五年八月吉日

錦山天満宮 宮 司 山口 亨

責任役員会長 梶野 雅裕

祭典委員長 大藤 榮治

各 位

【祭典】

宵宮祭 九月十六日 午後六時

例大祭 九月十七日 午前八時

みこし渡御 九月十七日 午前九時三十分

※おみこしの発輿（出発）時間は午前九時三十分です。

【奉納行事】

演芸 九月十六・十七日 午後六時三十分

◆奉納演芸大会（十六・十七日）

ダンスパフォーマンス・和太鼓

日本舞踊・民謡ショー 他

（※演芸内容は変更になる場合があります。御了承下さい。）

※本年の奉納弓道大会はありません

令和5年度錦山天満宮秋季例大祭収支予算書（案）

（単位 円）

	科目	金額	摘要
収入	寄進料	2,234,000	一般寄進金・特志寄進金
	境内使用料	150,000	境内使用料
	繰越金	715,742	前年度祭典費繰越金
	雑収入	258	利子・過年度分寄付金等
	合計	3,100,000	
支出	総務費	520,000	印刷費・手拭・その他
	神前費	700,000	御神酒・幣帛料・神饌費・その他
	渡御費	850,000	獅子舞・車借上料・弁当代他
	装飾費	200,000	花火・臨時灯他
	行事費	350,000	演芸費
	雑費	80,000	ゴミ処理・仮設トイレ他
	予備費	400,000	
	合計	3,100,000	

※未確定の為、予算(案)として掲載しております。